

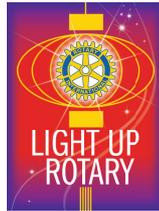
2014-15年度 国際ロータリーテーマ

「ロータリーに輝きを」

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

10月は米山月間職業奉仕月間

国際ロータリー 第2580地区
2014-15年度 ガバナー 鈴木 孝雄



「ひとりひとりの『ロータリー・モメント』を!!!」

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
第43代クラブ会長 比留間 孝司

本日の例会
卓話
職業奉仕委員会

第2055回
例会
2014.10.8

次回例会案内【10月14(火)】

多摩分区I・M

第2054回例会報告

(2014年10月1日)

司会 内野 均 SAA (会場運営委員)

点 鐘

(比留間 孝司 会長)

出席報告

(後藤 正次 会場運営副委員長)

齊 唱

君が代
それこそロータリー
ソングリーダー (宮崎 茂夫 会員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	25名	83.33%	なし

四つのテスト

(嶋田 哲男 会員)

○出席免除会員
網代 雅男 会員
栗原 高明 会員

榎本 昭 会員
宮崎 恒夫 会員

会務報告

(比留間 孝司 会長)

- 米山記念奨学会より
2013年度事業報告書を頂きました。
- ロータリー文庫より
2013~14年度決算書を頂きました。
- 市民まつり実行委員会より
デエダラ祭りポスターの掲示依頼を頂いてあります。(後にありますのでお持ち帰りください)

◆新入会員

小澤 秀人 会員
佐藤 貢 会員



幹事報告

(網代 稔 幹事)

- 東村山RCより2013~14年度会員研修委員会・職業奉仕委員会研修報告をまとめた小冊子「職業奉仕～発生の原点～」を
(数冊あります。必要な方はお持ち下さい)

ニコニコBOX

(志々田 陽介 親睦委員)

- ☆比留間孝司会長・網代稔幹事⇒小澤秀人様、佐藤貢様ご入会おめでとうございます。これから一緒に色々とロータリー活動を行っていきましょう。よろしくお願ひします。
- ☆田中伸彦会員⇒小澤君、佐藤君、ロータリー入会ありがとうございます。これから一緒にロータリーライフを楽しみましょう。
- ☆田中伸彦会員⇒妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。すっかり忘れてました。
- ☆内野均会員⇒小澤さん、佐藤さん入会おめでとうございます。ロータリーライフ楽しんで下さい。
- ☆藤野豊会員⇒小澤さん、佐藤さんご入会おめでとうございます。ついでに結婚記念日を祝って戴きありがとうございます。
- ☆田代純則会員⇒ありがとう。ここまで元気でこれたのは会員各位のごかごのお陰です。最長老ですがよろしく。
- ☆比留間一康会員⇒結婚月を祝って頂きありがとうございます。44回目だと思います。
- ☆波多野晃夫会員⇒結婚月を祝っていただきありがとうございます。
- ☆松村慎一会員⇒妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- ☆比留間重次会員⇒結婚月を祝って頂き有難うございます。

◆今回計 55,000円 累計 541,000円

Congratulations!

(嶋田 哲男 親睦委員長)

☆ 誕生月おめでとうございます。
宮崎 恒夫 会員 田代 純則 会員
田中 伸彦 会員夫人 かほるさん
松村 慎一 会員夫人 里江さん



☆ 結婚月おめでとうございます。
藤野 豊 会員 宮崎 恒夫 会員
比留間 重次 会員 比留間 一康 会員
比留間 一義 会員 波多野 晃夫 会員



第4回 全員クラブ協議会



青少年奉仕委員会
波多野 晃夫 委員長

東京武蔵村山ロータリークラブ起案書

青少年奉仕活動の一環として、環境保護に関する意識啓発事業を下記のとおり実施します。

1.事業の概要

武蔵村山市が中学生を対象に行う環境標語コンクールに協賛し、当該コンクールにおける最優秀作品をクリアファイルに印刷して、市立中学校の生徒全員（約2,100人）に無償配布する。残余は、テラダ祭り等で利用する。

2.必要な経費

- ①クリアファイル（A4）@15円×5,000枚＝75,000円
- ②標語等印刷代 @12円×5,000枚＝60,000円
- ③製版代 一式 7,000円

合計142,000円×1.08＝153,360円

※クラブの当初予算に5万円計上してあり、約10万円増額補正する必要がある。

3.期待される効果

- ①生徒達が考えた標語を生徒にフィードバックすることにより、環境問題の大切さを認識し、自分たちの問題として、より身近に感じてもらうことができる。
- ②ロータリークラブの活動を学校や生徒を通じてアピールすることができ、ロータリーの認知度を高めることができる。

4.事業の流れ

- ①市では、現在、来年3月を期限として平成27年度環境標語を募集中。
- ②当クラブでは、理事会で本事業が承認され次第、市に協賛の申し出を行い承認を得る。
ア 最優秀標語を無償で提供してもらい、ファイルに印刷すること。
イ ファイルには、「東京武蔵村山ロータリークラブ」と表示すること。
ウ 印刷したファイルは、市の担当部署が各学校に配布すること。
- ③最優秀標語が決定次第（来年4月ごろ）、印刷し、配布する。



会員卓話



国際奉仕委員会
嶋田 哲男 副委員長

国際ロータリー第2580地区

会長エレクトおよび次年度クラブ米山奨学委員会セミナー報告

米山奨学委員会、委員長 清水様より奨学生学友、この制度に対して熱い心を涙も交えて語って頂きました。前回もレジュメにて、地区研修会協議会を報告させていただきましたが、今回も委員長の話は…

この事業の良さを知ってもらい、もっと広めてもらいたい

この事を軸にして、将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成し、ロータリーの目指す平和と国際理解の推進する事を声高々に話しておられました。ところが、現在東京都に約6万人の留学生中米山奨学生は33人しかいない現状を悲しく思われております。ここでも寄付から成り立つこの制度なので、具体的な金額として会員平均年間2万円を目標に各クラブで持っていきたい旨を話していました。これは、別紙にあります2014/5/31現在の納入明細表をご覧になって頂き、当クラブの現状を確認して武蔵村山ロータリーとして会員の皆様にご協力をお願いをさせて頂きたいと思っています。親睦委員でも金集めをして、米山でも金集めをしなければなりません、宜しくお願い致します！

米山奨学部門の特徴

60年に渡って受け継がれている発足当時のロータリアンたちの強い願いである2度と戦争の悲劇を繰り返さない為に、国際親善と世界平和に寄付したい…心を後世に繋げる事は非常に大切な活動であります。

特徴その1

世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに対して、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、ロータリーとの交流の起点となります。さらに世話クラブ会員の中からカウンセラーが選ばれて日常の相談役となり、奨学生が安心して留学生活を送れるよう配慮しています。

特徴その2

日本最大の民間奨学事業

現在年間の奨学生採用数はおおよそ700人、事業費は13.6億円2012年度これまでに支援した奨学生は、累計で17,545人でその出身国は121の国と地域に及びます。

継続は力なり…

会員の皆様に、この事業の意義を心から理解して頂き、発足当時の大先輩方の国際親善と世界平和に寄与する心を私達が引き継いでいかなければなりません。

どうかご理解頂きご協力をお願いします。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日

◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ

◎ 会長 比留間 孝司 ◎ 幹事 網代 稔

○ 副会長 宮崎 茂夫 ○ 副幹事 倉内 淳

□ クラブ会報委員長 松村 慎一 副委員長 網代 雅男

委員 原田友義、薄井政光、波多野晃夫、比留間一義

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階

〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1

◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

◇ クラブ事務局

〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1

TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252

Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp